



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 京阪ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9045 URL <https://www.keihan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平川 良浩
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ管理室 経理部長 (氏名) 城野 教雄 TEL 06-6944-2527
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	75,163	3.2	13,128	1.3	13,223	4.6	9,355	0.0
2026年3月期第1四半期	72,827	△10.0	12,960	1.9	12,636	△1.5	9,354	3.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 11,318百万円(17.0％) 2026年3月期第1四半期 9,675百万円(△4.3％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	92.72	92.71
2026年3月期第1四半期	92.68	92.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	942,188	350,764	36.3
2026年3月期	909,545	349,563	37.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 341,990百万円 2026年3月期 341,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		0.00	—	86.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	154,800	7.2	20,000	△9.6	18,300	△13.4	13,800	△12.7	136.77
通期	321,800	△3.2	42,400	△13.7	38,100	△18.8	29,000	△13.6	287.41

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2026年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	106,816,403株	2026年3月期	106,816,403株
2027年3月期1Q	5,915,968株	2026年3月期	5,915,556株
2027年3月期1Q	100,900,582株	2026年3月期1Q	100,928,450株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

「2027年3月期第1四半期 決算補足資料」は本日、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間につきましては、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って業績の向上に努めました結果、営業収益は75,163百万円（前年同期比2,336百万円、3.2%増）、営業利益は13,128百万円（前年同期比168百万円、1.3%増）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は13,223百万円（前年同期比586百万円、4.6%増）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は9,355百万円（前年同期比1百万円、0.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①運輸業

鉄道事業におきましては、前年度の大阪・関西万博の開催効果の反動がありましたが、京阪電気鉄道(株)における2025年10月1日実施の運賃改定などにより、増収となりました。

バス事業におきましては、大阪・関西万博の来場者輸送バス運行の反動などにより、減収となりました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は25,154百万円（前年同期比1,362百万円、5.7%増）となり、営業利益は5,045百万円（前年同期比609百万円、13.7%増）となりました。

②不動産業

不動産販売業におきましては、マンションで前年同期に販売した「ファインレジデンス高崎鞆町」などの反動がありましたが、「ザ・ファインタワー名古屋今池」や「ファインレジデンス京都五条通」などの販売により、増収となりました。

不動産賃貸業におきましては、前年度に開業した「淀屋橋ステーションワン」などが寄与し、増収となりました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は28,556百万円（前年同期比2,175百万円、8.2%増）となり、営業利益は5,548百万円（前年同期比592百万円、11.9%増）となりました。

③流通業

ショッピングモールの経営におきましては、前年度に開業した「淀屋橋ステーションワン」の寄与などにより、増収となりました。

ストア業におきましても、2026年6月開業の「ユニクロ 関西空港出国エリア店」の寄与などにより、増収となりました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は13,764百万円（前年同期比60百万円、0.4%増）となり、営業利益は708百万円（前年同期比176百万円、33.3%増）となりました。

④レジャー・サービス業

ホテル事業におきましては、大阪エリアにおける前年の大阪・関西万博の開催効果の反動や、中国政府の渡航自粛要請の影響などにより、減収となりました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は10,996百万円（前年同期比632百万円、5.4%減）となり、営業利益は1,772百万円（前年同期比815百万円、31.5%減）となりました。

⑤その他の事業

その他の事業におきましては、前年度の提携クレジットカード事業における会員獲得が好調に推移したことの反動などにより、営業収益は1,191百万円（前年同期比648百万円、35.2%減）、営業利益は174百万円（前年同期比301百万円、63.3%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したものの、投資有価証券や販売土地及び建物が増加したことなどにより、前連結会計年度末から32,642百万円(3.6%)増加し、942,188百万円となりました。

負債につきましては、工事代金などに係る未払金が減少したものの、有利子負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末から31,441百万円(5.6%)増加し、591,423百万円となりました。

純資産につきましては、剰余金の配当による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や、保有上場株式の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末から1,201百万円(0.3%)増加し、350,764百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値(2026年5月12日)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,759	23,148
受取手形、売掛金及び契約資産	39,752	22,804
有価証券	504	16
販売土地及び建物	165,892	176,929
商品	1,962	1,971
その他	28,335	31,768
貸倒引当金	△164	△28
流動資産合計	251,042	256,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	252,259	249,799
機械装置及び運搬具（純額）	24,464	28,259
土地	246,397	245,615
リース資産（純額）	10,321	9,970
建設仮勘定	25,616	24,892
その他（純額）	5,012	4,866
有形固定資産合計	564,072	563,405
無形固定資産	8,240	8,162
投資その他の資産		
投資有価証券	63,711	91,462
長期貸付金	69	70
繰延税金資産	1,744	1,682
退職給付に係る資産	7,335	7,317
その他	13,344	13,491
貸倒引当金	△15	△16
投資その他の資産合計	86,190	114,008
固定資産合計	658,503	685,576
資産合計	909,545	942,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,317	7,169
短期借入金	74,459	106,820
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払金	35,109	27,630
未払法人税等	8,240	3,980
前受金	23,650	24,812
賞与引当金	3,165	1,402
その他	16,682	23,312
流動負債合計	179,624	195,128
固定負債		
社債	90,000	110,000
長期借入金	208,326	203,569
長期未払金	117	115
リース債務	9,873	9,564
繰延税金負債	6,329	7,473
再評価に係る繰延税金負債	30,905	30,904
役員退職慰労引当金	50	48
退職給付に係る負債	9,613	9,413
その他	25,141	25,204
固定負債合計	380,357	396,294
負債合計	559,982	591,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	12,842	12,842
利益剰余金	237,901	237,167
自己株式	△19,917	△19,918
株主資本合計	282,292	281,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,940	16,754
土地再評価差額金	35,559	35,559
為替換算調整勘定	39	37
退職給付に係る調整累計額	8,296	8,082
その他の包括利益累計額合計	58,836	60,432
新株予約権	72	72
非支配株主持分	8,362	8,701
純資産合計	349,563	350,764
負債純資産合計	909,545	942,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	72,827	75,163
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	47,852	49,015
販売費及び一般管理費	12,014	13,020
営業費合計	59,866	62,035
営業利益	12,960	13,128
営業外収益		
受取利息	8	25
受取配当金	565	997
持分法による投資利益	—	24
雑収入	319	340
営業外収益合計	894	1,389
営業外費用		
支払利息	736	1,098
持分法による投資損失	17	—
雑支出	464	196
営業外費用合計	1,218	1,294
経常利益	12,636	13,223
特別利益		
固定資産売却益	665	699
補助金	227	216
その他	5	1
特別利益合計	898	917
特別損失		
固定資産除却損	28	178
固定資産圧縮損	—	64
その他	0	—
特別損失合計	29	242
税金等調整前四半期純利益	13,505	13,897
法人税、住民税及び事業税	3,765	3,799
法人税等調整額	20	431
法人税等合計	3,785	4,230
四半期純利益	9,719	9,667
非支配株主に帰属する四半期純利益	365	311
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,354	9,355

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	9,719	9,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87	1,868
土地再評価差額金	4	0
退職給付に係る調整額	△73	△213
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	△2
その他の包括利益合計	△44	1,651
四半期包括利益	9,675	11,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,303	10,952
非支配株主に係る四半期包括利益	371	366

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
営業収益								
外部顧客への営業収益	23,320	22,696	13,478	11,499	1,721	72,716	110	72,827
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	470	3,683	224	129	118	4,628	△4,628	—
計	23,791	26,380	13,703	11,629	1,840	77,345	△4,517	72,827
セグメント利益	4,435	4,956	531	2,588	476	12,988	△28	12,960

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
営業収益								
外部顧客への営業収益	24,639	24,900	13,568	10,865	1,144	75,118	45	75,163
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	514	3,656	195	131	47	4,545	△4,545	—
計	25,154	28,556	13,764	10,996	1,191	79,663	△4,499	75,163
セグメント利益	5,045	5,548	708	1,772	174	13,250	△122	13,128

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	5,704百万円	6,245百万円